

ウォーキングだより

第85号

発行日2018年 1月25日



川崎七福神巡り 51名参加 大楽院（布袋尊）にて

例会	6	藤沢～江の島	15	二宮から鷹取山	
1	上野・浅草	7	フットパス⑦	16	寒中祭
3	川崎七福神	8	大倉山から	17	運営委員会だより11月・12月
11	(平日)鎌倉 祇園山	9	スマホ	20	3月予定
18	224回3月例会予告	10	多摩川④	21	3月・4月予定
19	225回4月例会予告	12	歩く権利	22	4月予定
オプション	13	金時山	23	事務局連絡	
5	高尾山	14	元旦ウォーク		

新日本スポーツ連盟 神奈川ウォーキングクラブ機関紙

発行責任者 吉野 勉

〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川 1-18-2 永田ビル 3F 神奈川県スポーツ連盟内

電話 045-430-5665 F A X 045-430-5666

U R L <http://k-walk.main.jp/> メールアドレス info@k-walk.main.jp

師走の東京・下町を歩く ～上野から浅草～

2017年12月3日(日) 快晴 13000歩 約9km

コース:上野公園口(9時55分出発)→清水観音堂→不忍池→弁天堂→東照宮→上野動物園(旧寛永寺五重塔)→東京国立博物館→両大師橋→真源寺(入谷鬼子母神)→入谷南公園(昼食)→曾源寺(かっぱ寺)→かっぱ橋道具街→東本願寺→雷門→仲見世通り→浅草寺→花見川公園→隅田公園(14時50分解散)

参加者:神谷(L) 宮野(SL) 市村(SL) 佐藤伊 吉越 平嶋 小作 平石 熊坂 大平 奴田 高橋文 伊藤眞 市川 小野里 青松 佐藤繁 斎藤優 中村年 小林 河野 山内 森川 小島 松村 落合 山川 志村 桑原 山本 武倉 加納喜 奥村 滝川 中村君 仁井 畠 脇坂 一般/菊池 秋森 岩元 稲持 合計42名



上野公園噴水広場

本日は上野の森から浅草の浅草寺迄歩くコースです。下町らしい街角を辿り江戸東京随一の観光名所を巡ります。上野公園といえば西郷隆盛像がお馴染みで、ここからスタート

です。清水観音堂、不忍池、弁天堂、東照宮と進みますと、上野動物園です。当初この計画を企画しました時、パンダの赤ちゃん「シャンシャン」を見ることができるかなと淡い期待を抱いていましたが、オープンするのは19日以降とのこと、それも抽選とのこと誠に残念です。今日は素通りです。公園広場に出ますと、銀杏、欖の木々が見事な紅葉に変化していて感動です。昼食後かっぱ橋道具街で自由時間を作り、各自店舗を回り色々変わった器具を見たり、買い物を楽しみました。もともとこの道具街はプロ向き商売をしていましたが、今では小売りもしており便利な品物を求めて賑わっている様です。雷門通りを少し歩くと雷門です。高さ3・9mの大提灯を吊るした雷門をくぐり仲見世を直進すれば威風堂々たる本堂がそびえる境内へ。仲見世は相変わらずの賑わいで、着物姿の外国人観光客が目立ち、国際色を感じます。浅草寺境内を自由行動として、観音堂、(浅草寺本堂)、宝蔵門、五重塔、浅草神社等をゆっくり見物しながら歩き、二天門に集まりました。隅田川の畔の隅田公園でスカイツリーをバックに集合写真を撮りストレッチをして解散しました。穏やかな天候に恵まれ、師走の東京の下町を楽しく歩くことが出来ました。 <神谷>

山川：寒すぎず、朝から気持ちよい空気を感じながら元気よくスタートした東京ウォークでした。上野動物園の近くでは、香香が気になりながらも歩を進め、上野の森美術館辺りでは大行列にびっくり。「怖い絵展」見学の列とか。長すぎる大蛇行列の方が怖いかも(笑)。この後の清水堂では、松の中間を丸めて育てた「月の松」が見事でした。東照宮では大名の灯籠の多さに家康の勢力の大きさを感じると同時に辛苦を重ねる場面(大河ドラマ)も浮かんで…。噴水広場の錦鯉を見て、「きれ〜い！」「大きい！」「すご〜い！」などと声に出しながら、鯉の姿を一生分堪能した気になりました。昔読んだ漫画の一節、赤ちゃんをさらって食べる場面が思い起こされた「入谷の鬼子母神」、弔いのために造られたという大きな銅鐘のある源空寺、親鸞聖人が生誕850年だと知った東本願寺、大きな大きな浅草寺など今日もまたいろいろ見聞き出来、青空の下終日楽しく過ごせた一日でした。



浅草寺



隅田公園でスカイツリーをバック

中村君：朝の冷え込みはあったものの晴天に恵まれ若者や家族連れで賑わう上野公園を抜け準備体操を済ませスタート。大きな銀杏を抜けると東照宮があり、しばらく歩くとシャンシャンの居る上野動物園。そして高価であろう鯉の展示を見ながら国立西洋美術館。下町を歩き暖かな日差しの中、子ども達が遊ぶ入谷南公園にお邪魔して昼食。かつぱ橋道具街は800メートルに商店が軒を連ね探し物は見つかる事間違いなし？金色の河童も必見。浅草へ向い仲見世通りは自由行動。いつ来ても人・人・人。お土産を手にはスカイツリーをバックにストレッチ。紅葉と歴史、下町情緒を味わい仕事を忘れ楽しい一日でした。

成年は「川崎七福神」巡りからスタート！

2018年1月6日(土) 晴れ 18000歩 約13km

集合:JR南武線武蔵新城駅 9時45分 10時出発

コース:武蔵新城駅→安養寺(福禄寿)→宝蔵寺(弁財天)→東樹院(毘沙門天)→西明寺(大黒天)→
大楽院(恵比寿天)→無量寺(寿老人)→大楽寺(布袋尊)→東横線元住吉駅

参加者:小島(L) 熊島(SL) 平野(SL) 佐藤よ 勅使河原 吉越 平嶋 小作 常盤 神谷 森山
平石 熊坂 大平 高橋文 伊藤眞 小野里 青松秀 佐藤繁 小林 河野 森川 宮野
伊藤美 松村 山川 市村 高橋紀 丹後 山本 桑名 武倉 木村 加納喜 奥村 中林
加納富 長廣 滝川 赤須 村上 上曾山道 仁井 畠 高橋友 脇坂 岩元 吉岡
一般/荘田 上曾山清 馬渡 計51名



市民ミュージアムのトーマス転炉前で

河野:川崎市中原区の七福神巡りは、最近人口が急増している人気の武蔵小杉駅周辺でした。すぐ近くに多摩川が流れていることにも驚きました。檀家が多いのでしょうか、どのお寺も立派で境内も広く木も大きくみごとでした。府中街道・二ヶ領用水・中原街道が通るこの地域は、古い物と新しい物

が混在する魅力ある街です。ちなみに平塚にも徳川家康が鷹狩のために宿泊した中原御殿があるのですが、ここからとった地名らしいです。信号を渡るとき点滅でも強引に渡ることが多く危険だなと感じていましたが、今回はサブリーダーが横断歩道で止めてくれてとてもありがたかったです。大勢のときは人や車・自転車にも気を使い迷惑をかけないで楽しく歩きたいものです。2018年も元気で過ごせますよう祈ってきましたが、お賽銭が少ないのでご利益はあるでしょうか。

長廣:成年は「川崎七福神」からスタートです。福禄寿の安養寺、弁財天の宝蔵寺、毘沙門天の東樹院は武神としても名高い多聞天のこと。栄光や勇気の象徴です。市民ミュージアムで昼食、日本鋼管のトーマス転炉がシンボルモニュメントになっています。後半は歩く距離が長くなります。大黒天の西明寺、恵比寿天の大楽院、寿老人の無量寺、最後は布袋尊の大楽寺。いつも笑顔を絶やさず、大きな袋には宝物、笑門来福、夫婦円満の神様です。一年の家内安全を七福神に願いながら新年のスタートができました。1万8千歩、13km、15時元住吉駅で無事解散。リーダー、サブリーダー、スタッフの皆様ありがとうございました。

畠：2018年のスタートは、川崎七福神巡りです。武蔵新城駅に51名の参加者が集合しました。七福神参拝は、福祿寿を祀った安養寺からスタートし、弁財天の宝蔵寺、毘沙門天の東樹院、大黒天の西明寺、恵比寿天の大楽院、寿老人の無量寺、布袋尊の大楽寺の順に巡りました。安養寺は本堂がコンクリート造りのユニークな形状のお寺。東樹院は、えんじ色の瓦屋根の山門が目を引き、境内には大きなクスノキやマキの木がある庭園にも魅せられました。又それぞれが街なかにある立派なお寺であり、寺巡りの楽しさも味わうことができました。七福神参拝については、どの様なご利益があるのかを調べてみると、「七つの災難が除かれ、七つの幸福を授かる」と言われています。参加者の皆様は、それぞれの神様にタププリ？と賽銭を供え、しっかりと願い事をされていたように見受けられました。今年も神奈川ウォーキングクラブの皆様の皆様のご多幸をお祈りいたします。



弁財天の宝蔵寺



大黒天の西明寺



最後は布袋尊の大楽寺で無事終了

今年は戌年、兜町では「戌笑う」といって株価が上昇する年だそうですが、我々は七福神を巡ったことで、今年一年健康で明るく過ごせればそれで十分としましょう。今回の参加者は2011年1月と同じ総勢51名となりましたが、最後まで事故も無く完歩出来たのも、七福神のご加護のお蔭だったかと思います。皆さまご協力有難うございました。 <小島>

紅葉の高尾山、一丁平へ



2017年11月25日(土) 晴れ 21000歩 約11km

コース:京王高尾山口駅(9時集合)→琵琶滝コース→2号路・3号路→
高尾山山頂(599m)→もみじ台→一丁平→稲荷山コース→
京王高尾山口駅(15時20分散散)

参加者:市村(L) 高橋(SL) 中村ゆ(SL) 平石 熊坂 高橋文 斎藤優 中村年 山内 清水正
長井 森川 井内 伊藤美 丹後 平吹 志村 加納喜 計18名

志村:改札を出るとすでに人の波にびっくり。駅前を流れる浅川沿いの広場に出るとそこは錦秋のモミジ。モミジの下清々しい気分で準備体操後、混雑する登山メインコース及び人が列をなすケーブル乗り場を右に見て琵琶滝コースに入る。登りはじめは坂のきつい道を落ち葉を踏みしめ進む。しばらくすると緩やかな道となり稲荷山の左側進む。1時間半程で本コースに出て高尾山山頂へ至る。そこには秋深まった紅葉と



素晴らしい眺望、特に青く澄み渡った空のむこうに雪をかぶった富士山が目に入る。紅葉の山頂を後にしてもみじ台に到着。ここでも素晴らしい富士山の景観に酔い一丁平に向かう。一丁平にて昼食後帰りはややゆるやかな稲荷山コースをとり、稲荷山山頂を経て下山す。全体にUP・DOWNのある素晴らしいコース設定であり楽しいウォーキングとなり満足感で帰宅。帰宅後膝小僧うらの筋に少々痛みを感じず。

加納喜:11月1ヶ月間紅葉祭りの為に電車内、高尾山口駅前は大変

な混雑の中をウォーキングの黄色い旗をみつけて合流。朝から曇一つない晴天に恵まれて笑顔で元気。18名集合により駅近く小広場で赤、黄色に染められた木の下で高橋文さんによるストレッチ、市村Lコース説明後、山頂目指して出発。途中紅葉に疲れた身体を癒されて山頂に。360度の展望に曇一つない富士山の雪景色、皆一同感激(小生、今年何度か中央線沿線の山に登ったが一番の富士山景色)小春日和の、晩秋の一日、紅葉と富士山の景色に、新たな活力もらいました。無事故にて元気で下山。



日本一登山者が多い、ミュッシュラン登録の人気の高尾山、国際色豊か赤子、老人、ワンコマまで駅前を埋め尽くしている。混雑回避コースをすすがすがしい空気、風のささやきを感じながら山頂へ。青空に浮かぶ富士の美しさ、もみじ台、一丁平ともに富士、モミジ、ススキ、雑木紅葉の山々、素晴らしい晩秋の一日を、満喫させて頂き嬉しさ一杯！皆様にささえられ、好天に恵まれて、何事もなく解散する事ができ、本当に感謝のウォークでした。<高橋紀>

稲荷山コースを無事下山して来るみなさんにカメラを向けました。みなさん笑顔でVサインで応えてくれる人も。「歩いたよー」の思いひとつにできた素敵な時間でした。 <市村>

湘南の海と山を歩く

2017年11月29日(水) 晴れ 22000歩 14km

コース:小田急江ノ島駅→片瀬漁港→江の島→磯→灯台→ヨットハウス→片瀬教会→シオサイセンター→

下諏訪神社→上諏訪神社→湘南白百合→新林公園→藤沢駅(一時解散)→遊行寺のイチョウ

参加者:小山文(L) 小山美(SL) 勅使河原 平石 熊坂 佐藤繁 山内 小島 山川 大島 藤沼
加納富 仁井 畠 合計14名

いよいよ開催まで1000日を切った東京オリンピック、江の島は2回目のセーリング会場となります。ところが先日の台風21号で江の島は甚大な被害を受けました。特に岩屋は波が入り復旧の見通しが立っていません。今回予定していた弁天丸も運航中止になっていました。

堤防も被害を受け通行禁止、そのため残念ながら磯に降りることは出来ませんでした。

元々岩屋は波の浸食によりできた場所です。

江の島の岩屋が隆起し今の高さになる以前、台風の時期には「掃除波」といって岩屋の中の全てのものを波がさらってしまうことがありました。そのため岩屋本宮に安置してある仏像などは被害を避けるため、毎年4月初巳の日から10月初亥の日までの間、山の上に遷座しました。そこは、現在の奥津宮の場所で「本宮旅所」と言われていました。

当日は幸運にも小春日和、オプションで遊行寺の黄葉のイチョウを訪ねました。(小山文)



東京オリンピックセーリングイラスト
小山画



遊行寺のイチョウ

木漏れ日と雑木林の小道・長津田の里山を訪ねる

2017年12月6日(水) 晴れ 16000歩 11km

コース:長津田駅→八坂神社→大石神社→王子神社→福泉寺→林地蔵尊→伯楽谷戸→栗林(昼食)
→すずかけ台駅→東京工業大学すずかけ台キャンパス→横浜高尾山→南町田駅(解散)

参加者:仲(L) 佐藤よ 吉越 平嶋 神谷 熊坂 大平 高橋文 小野里 菊池 中村年 平野 野村
森川 井内 伊藤美 志村 桑名 中林 長廣 計20名

天気も良く、八坂神社から雑木林の丘陵、コース途中旧大山街道を横切るところもあり、長津田には矢倉沢往還が通っていたそうです。国道246号線を渡り、福泉寺の境内で(ぼけ封じ観音、ぽっくり大師、戒壇巡り、いぼ取り地蔵)を参拝し、境内の接待所でお茶お菓子等をいただきしばし休憩しました。再び丘陵の尾根道にて紅葉の落ち葉踏みしめ歩く、伯楽谷戸



ぽっくり寺?で祈念してお茶を頂いた。お礼に土産を購入することに・・・

から峰をこえると広い里山と雑木林が広がり、栗林の中でのんびり昼食。すずかけ台駅までは1時間足らず、計画外の東京工業大学のノーベル賞[大隅良典 白川英樹]メダル展示見学をみて、大学裏の里山を抜けて、眺望の良い横浜高尾山標高100m(一等三角点が設置)に上り、南町田駅で解散。<仲>



お二人のノーベル賞メダルがこれ、「アレ!二枚の厚さが違う?」、最近のメダルは薄くなっているらしい。

(HPレポートより)



今日の天気と紅葉に心満たされて満足そう・・・と思ったけど、お腹が満たされた?

大倉山から保土ヶ谷宿まで

2017年12月10日(日)晴れ 22000歩 15km

コース:東急大倉山駅10時発→菊名神社→篠原八幡神社→岸根公園昼食→片倉台→三ッ沢公園→
松原商店街→帷子川→保土ヶ谷宿お休み処解散

参加者:平石(L) 仲(SL) 勅使河原 小野里 青松秀 佐藤繁 小林 長井 伊藤美 小島 山川 志村
桑原 木村 長廣 仁井 畠 一般/松本 合計18名



岸根公園 池のデッキ

数えてみると鎌倉古道は19回目になりました。はじめて悲しみの道のりのタイトルで歩き出して10年近くになります。万騎が原の畠山重忠の惨劇や頼朝の長女の悲しい物語には胸を締め付けられました。今回のかねさわ道は金沢北条氏ゆかりの金沢文庫を経由した道のりで、港はむつうらと

呼ばれた観光地で江戸時代には金沢八景は近江八景と人気を二分したそうです。大倉山と反対側の綱島街道のさらに裏道の古道がありました。時々道祖神など散見され車も少ない歩きやすい道を楽しめました。突然菊名駅にぶち当たり階段を越え今度は坂を登り篠原八幡神社で参拝し、昼食の岸根公園ではのんびり。午後からは神奈川区ではめずらしい田園風景を楽しみ、横浜のスポーツのメッカ三ッ沢公園で休憩してこんどは下り一方、松原商店街で買い物タイムです。たまちゃんの帷子川を渡り保土ヶ谷宿のお休み処で茶の接待を受けながら解散しました。 <平石>



↑ 手水鉢を支える「がまんさま」菊名神社にて

2017年12月12日(火) 県連盟事務所3階

参加者:加藤由子(講師) 吉越(L) 平嶋 山内 長廣 計5人

☆スマホ購入・変更時の注意点☆

①まず、訪ねるお店ですが、au・docomo・SoftBank…など各携帯電話会社の独立した店舗ではなく、全ての会社が列を並べあっており、私達側も比較して見て考えることのできる大型電気店をオススメします。いつも行くところが決まっていってポイントなど貯めているお店があれば是非そちらで！



②購入・検討の際、お店では、疑問に思っていることは全てはつきり理解出来るまで聞きましょう！とにかく、わからない・はつきりしないままの事をひとつとして残さないようにして下さい。どんな基本的な事でも恥ずかしいと感じる必要はありません！一から百までなんでも聞いちゃいましょう♪普段感じた疑問などは全てメモし、それを忘れずにお店に行きましょう。

その為に大事なものは店員さんとの相性です。感じのいい店員さんだなあ〜と感じられる人がいれば積極的に話しかけて、まずは店員さんを選んでください。感じが良くない、話しぶらないなど少しでも感じたならばその日は諦める…そのくらいスマホ購入時の店員さんとの相性は、本当に大事なことになる…と私は思います。

③ ①と②で記しました「いつも行く電気店」で、「店員さんとの相性」という点ですが、店員さんとの交渉次第で割引、キャッシュバック、ポイントでのキャッシュバック…とうまくいけば数万円もお得に購入する事が可能です。お店側に言われるがまま、全て「はい、はい」と購入してしまうと、損する契約となってしまう場合もあります。スマホ購入・契約は大きな買い物ですよ。このような点に気をつけて購入することも、スマホを楽しく使う第一歩だと思っています(´▽`)

スマホの購入を悩んでいる方、不安がある方！専門家ではありませんが、お答えできる疑問は是非スマホ教室でお話を伺います♪

※上記の注意事項は私の独断と偏見、そして自身(と知人)の経験により思い感じ学んだ事となります。もちろんですがご参考まで…ということで、ご了承ください(´▽`)



講師・加藤由子

多摩川を歩く④

2017年12月16日(土) 晴れ 25000歩 18km

コース:立川駅→立川公園→第五児童公園→宮沢公園→福生南公園→柳山公園→かに坂公園
→羽村大橋→羽村駅

参加者:熊坂(L) 小島(SL) 勅使河原 平石 大平 高橋文 青松秀 佐藤繁 斉藤優 河野 清水正
長井 宮野 松村 落合 栗田 山川 市村 高橋紀 中村ゆ 丹後 平吹 志村 木村 奥村 中
林 畠 岩元 合計28名

高橋文:多摩川左岸を延々と18km歩きました。河川敷の草原を歩いたり、サイクリング道路を歩いたり、公園に立ち寄り等しながら多摩川の源流を目指します。源流はまだまだずっとずっと先です。サイクリング道路では頻繁にサイクリストが往來します。前からも後ろからも引切り無しに來ます。「自転車」とか「右に寄って」とかお互いに声をかけ合い、安全歩行に留意しながら進みました。土曜日とはいうものの、こんなにもサイクリング愛好者が多いのかと驚きました。それも装備バッチリの人達ばかりです。まだ源流は遙か彼方ですが、河口より源流までの完歩を目指してこれからも挑んで行くつもりです。



多摩大橋をバックに

落合:多摩川を歩く4回目。今までで一番良い天気にも恵まれラッキーでした。立川駅からモノレールに乗るプランでしたが予定を変更して立川駅からスタートとなり距離がプラス。自宅の前は多摩川。住所も多摩川という縁もあり、このシリーズは最後まで制覇したい気持ちでいっぱいでした。昼食の後、終戦直後の昭和20年8月24日に発生した日本鉄道

史上でも有数の大惨事となった八高線小宮駅・拝島駅間の多摩川鉄橋上での正面衝突の事故現場に遺された二つの車輪がありました。折からの豪雨の中で発生した事故との事。自宅の目の前の多摩川でも先日の雨続きで水嵩が増し周囲が水没して一日では水が退かず二日間もかき怖い思いをしたこともあり、普段は穏やかな川の水も時に恐ろしいものになることを頭で考えながら、いつもの通り必死に皆さんに追いついて多摩川4回目を終了出来ました。



大掃除の手を休めいざ鎌倉

2017年12月20日(水) 晴れ 18000歩 13km

コース: 六浦駅→十二所果樹園→ハイランド→報国寺→田楽辻子のみち→岐れ道→紅葉山やぐら→東勝寺橋 →腹切りやぐら→祇園山ハイキングコース→八雲神社→鎌倉駅

参加者: 中村年 L 仲 SL 勅使河原 平嶋 神谷 平嶋 熊坂 大平 奴田 小野里 青松 佐藤繁 平野 小林 山内 長井 井内 小島 山川 市村 志村 武倉 山田 加納富 赤須 仁井 島 一般/古賀 計28名



平野:今日は穏やかに晴れ上がり、暮れの大掃除から逃れた我々にとって、来た甲斐がある鎌倉ウォーク日和でした。寒い駅舎で全員が揃うのを待つ時間が実に長いこと。陽だまりの中を早く歩きたい朝の時間です。ストレッチを済ませ十二所果樹園を右手に見ながら見

晴台へ、期待した富士山は山頂がかすかに霞んで残念。続く尾根道や巡礼古道はまだ紅葉を残しつつも、落葉の絨毯で覆われ、日常では味わえない踏みしめる感触と音が心地よかった。今回のコースはけっこう街中から尾根道へと繰り返して上り下りがあり、健脚だったはずではと？鎌倉は恐るべし、我々の知らない道がありそうで、また楽しませて下さい。祇園山方面の見晴台の富士山も今日は輪郭がわかる程度、端正な姿はまた次回までお預けで、師走の鎌倉駅から帰途につきました。



巡礼古道組



華頂宮邸組

年の瀬の一日久しぶりの鎌倉、ハイランドから報国寺まで二組に分かれました。余裕の笑顔と落葉踏みしめながら俯き顔の二組です。1018年も良い年に！<中村年>

イギリスの「歩く権利」勉強会

2017年12月23日(土) 晴れ

開催場所: 横浜市連盟事務所 主催: 全国ウォーキング協議会

参加者: 講師・青沼裕之(新日本スポーツ連盟副理事長、スポーツ科学研究所事務局長)

講師・青野桃子(一橋大学大学院 社会学研究科 博士後期課程)

吉越(L) 平石 高橋文 佐藤繁 新谷 長谷川 山川 大島俊 橋本 桑名 井口 長廣 大島真
仁井 計14名 一般: 講師含め合計26名 総参加者40名



私有地を歩く
神奈川メープル



福岡、兵庫、和歌山、静岡、関東近県から合わせて40名が参加、参加者の多くはウォーキング関係者でしたが、他に労山、県連盟関係者や写真家、旅行社の方など各方面からの参加がありました。

イギリスには「フットパス」という歩く権利のある道が網の目のように広がっていますが、歩く権利とは何なのか、それはどのように生まれたのかがテーマでした。

この勉強会が開催できたのは、神奈川ウォーキングクラブが2011年にイギリスのウォーキング組織「ランブラーズ協会」を表敬訪問した際にいただいた、「Rights of Way」という法律の本を、今回の講師・青野桃子さんに翻訳していただいたからです。本は891ページまであり、分厚く膨大な量です。目次をすべて翻訳していただき、本文は第1部-1導入~2 公の通行権までを翻訳していただきました。

「フットパス」であれば、たとえ私有地でも自由に歩くことができる。労働者の自由に歩きたいという運動があったから「歩く権利」が生まれた

青沼裕之氏は多岐にわたる研究に加え、イギリスの図書館めぐりで文献を調べ私たちに歴史的・社会的背景についてユーモアまじりに話されました。

印象的だったのは1959年にノーベル平和賞を受け、スポーツとの二足のわらじをはいていたノエルバーカーが、1931年のイギリス議会で「我が都市の数十万人のこれら若い男女は田舎で歩くことを学んでいる。本法案によって彼らのために保障しよう。」と「歩く権利法」について発言したということです。

イギリス人は闘いの歴史があるから一步一步あることを大事している

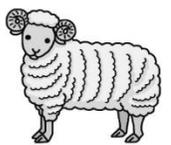
歩くことを奪われた時代があって、それを勝ち取った歴史がある。イギリス人は、勝ち取ったことを歩くことによって維持している。後世の子供がこの場所を楽しめるために、今の時代にここにきて歩くことを楽しむ。フットパスを歩くウォーカーを止める事はできない、なぜならフットパスを歩く権利を持っているから。絶対妨害しちゃいけないと、地主がそれを良く心得ている。

1932年4月24日歩く権利を求めたデモ(不法侵入)



不法侵入を報道する

「キンダースカウトの集団不法侵入ウォーキングに逮捕者。丘で狩り場番と乱闘。
(歩く権利を求める)人々は警察の非常線をくぐり抜けた。台地(高原)に展開された驚くべきシーン」



報告 吉越

金時山に行きましょう！

2017年12月24日(日) 曇りのち時々晴れ 行動時間 6時間 17000歩

コース:小田原駅(大雄山線)→大雄山駅(バス)→地蔵堂→夕日の滝→金太郎分岐→猪鼻岩跡分岐→
金時山(1212m)→矢倉沢峠→金時登山口→仙石(バス)→小田原駅

参加者:熊坂(L) 河野(SL) 市村(SL) 勅使河原 平石(金時山から合流) 高橋文 中村年 平野
山内 栗田 高橋紀 丹後 平吹 奥村 計14名

勅使河原:先月雨天で中止になった金時山にKWCの精鋭部隊が再チャレンジ。心配していた天候に恵まれルンルン気分。大雄山駅前では熊に乗った金太郎君が歓迎してくれた。地蔵堂から金太郎が産湯をつかったと伝えられる夕日の滝へ。高さ23mで雨だれの様な女性らしい滝、周辺にはキャンプ場もあり夏場は潤うことだろう。いよいよ金太郎ハイキングコースへ。猪鼻岩分岐では目の前に富士全景が地肌まで見えてやはり日本の象徴だなあとと思った。もうすぐ金時山頂上と安易に思ったが、それが甘かった。急な岩



内川の川渡り

場に設置された手すり付きの鉄製の階段、無数のロープを喘ぎながら伝い歩きでようやく待望の金時山1212mに到着。富士山、箱根連山、相模湾が360°の大眺望で登りの苦労が一瞬で吹き飛んだ。又、有志の皆様のお陰で美味しい具沢山の豚汁をごちそうになりました。水や材料を運ぶのに苦労したことでしょう。改めて感謝申し上げます。今年の納会ウォークとして天下のすばらしい富士の全景が見られ最高の一日でした。

栗田:登って良かった！ 金時山

天気は曇り、富士山は見えないかもと覚悟してスタート。金太郎ハイキングコースの長い登りを過ぎたら富士山が頭を出してくれました。来たかいがあったとの皆の歓声。山頂直下の急な階段を登り切って山頂の昼食ではリーダーが豚汁を作ってくれました。具がたくさんで体がポカポカに温まりました。今年1年の歩きを振り返ると中々参加出来ない時期もありましたが継続は力なりでやっていきたいと思えます。楽しい山歩きの企画をして下さったリーダーの皆様ありがとうございます。



富士山をバックに金時山頂上

明けましておめでとうございます

今年も宜しくお願いします



今年も元旦ウォーク

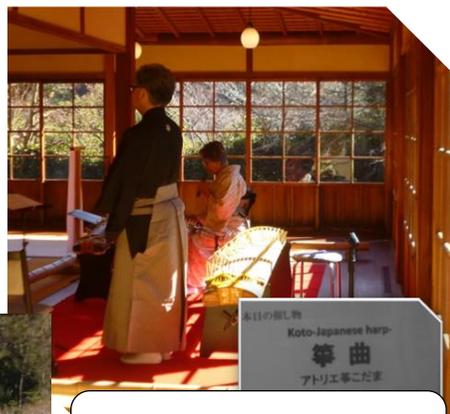
2018年1月1日(月・祭)晴れ 15000歩 約10km

コース:根岸駅(11時10分出発)→三溪園→本牧神社・山頂公園→小港→妙興寺→山手地区→
地下鉄・元町中華街駅 (15時解散)

参加者:平嶋(L) 仲(SL) 勅使河原 吉越 平石 大平 平野 小林 河野 中林 長廣 吉岡(1/1入会)
合計12名



お年玉のミカン。何か書いてありますが、感想文のくじびきではありません。



映っていないけど箏曲会場は、観客でいっぱいです。



突然現れた清水さん、以前参加されたので大方の見当がついたそうです。そういえばこのアオサギ君も去年・一昨年と連続参加しています。



山手教会の美しいマリアさまのお姿を拝してそろそろゴールです。



今年で3回目の元旦ウォークですが、行いが良いせいか毎年晴れてくれて気持ち良く歩けます。コースは、根岸駅から三溪園・本牧神社(今年も初詣の行列)・山頂公園までは同じコース。その先は少しずつ変えて山手方面へ。さすがに元旦は人出が少ないですが、ゴールの元町中華街方面に向かうと溢れんばかりの人・人で驚きました。<平嶋>

春浅き吾妻山から湘南鷹取山經由 三浦道寸ゆかり岡崎城まで歩こう

2018年1月13日(土)快晴 33000歩 約23km

コース:二宮駅9時30分発→吾妻山山頂→緑が丘中央公園→レイクウッドゴルフコース北高台→鷹取山山頂→金目の光明寺(坂東33観音札所の7番)→岡崎氏の岡崎城址→三浦氏の岡崎城址→小田急伊勢原駅16時30分散

参加者:平石(L) 高橋文(SL) 勅使河原 常盤 熊坂 市川 平野 河野 清水正 伊藤美 山川
丹後 志村 小田 山田 滝川 村上 畠 計18名

吾妻山山頂からは菜の花に映える白富士が見事でした。今日は遠路伊勢原まで二宮町から大磯町そして平塚市をかすめ伊勢原駅まで健脚です。4度の下見をしたものの、道標やガイドがないので不安でした。みかんの花咲く道はみかんの実も収穫のあとで残念でした。ようやく大山の見える高台で昼食をとりましたが、鷹取山は往復するコースです。山頂について山頂探しのゲームをしましたがすぐ見つかりました。看板など一つも無い静かなところですが、金目観音は坂東33観音札所だけあり充実した寺構いをしています。そこから伊勢原までは田んぼの中を歩み岡崎に入りました。岡崎は平塚と伊勢原に分断されましたが、最後の城は伊勢原側にあり三浦道寸が北条早雲から17年も持ちこたえた難城であったそうです。日没前の16時30分に伊勢原駅にゴールできました。 <平石>



遠き富士を臨みて

新成人を祝う寒中神輿



2018年1月21日(日) 晴れ 17000歩 約12km

コース:JR藤沢駅(電車)→江ノ電腰越駅→小動(こゆるぎ)神社→片瀬海岸東浜(神輿海上渡御)→龍口寺→満福寺→鎌倉高校→稲村ヶ崎(新田義貞の碑)→日蓮袈裟掛の松→成就院→御霊神社→江ノ電長谷駅

参加者:高橋文(L) 勅使河原(SL) 平嶋 神谷 熊坂 仲 奴田 市川 青松秀 佐藤繁 小林 長井 小島 山川 藤原 市村 高橋紀 中村ゆ 志村 桑原 桑名 武倉 藤沼 木村 加納喜 山田 加納富 大島 赤須 仁井 脇坂 岩元 吉岡 築地(本日入会) 34名
一般/池上 内田 2名 合計36名



稲村ヶ崎・新田義貞の碑

いかに好天に恵まれて
いるとはいえ、寒風吹きす
さぶ中を裸で海の中に入り
込む心意気には恐れ入
りました。これは神輿あつ
てのことと思います、担ぎ
出す前の式典の時にはい
かにも寒そうに震えていた
若者が、いざ担ぎ始めると
人が変わったかのように活
気にあふれ、元気になりま
す。これが何とも言えない
神輿担ぎの魔力なのかな
と感じさせられました。新

成人を神輿に載せ海中に入り、禊をして成人を祝う行事です。神輿上の新成人も晴れやかな姿で気合が入っていました、若さをお裾分けしてもらったような感じを受けました。その後日蓮聖人が斬首されそうになつた龍口寺をお参りして、新田義貞が鎌倉攻めの際、黄金の太刀を竜神に捧げて潮引きを願い、鎌倉攻



めに成功
したとい
う伝説の
伝わる稲
村ヶ崎を
訪れ、次
いで日蓮
が龍の口

刑場へ引き連れ去られる際の道すがら、袈裟を血で汚しては恐れ多いと架けていったと言われている袈裟掛の松を見学・参拝しました。鎌倉には他にも日蓮にまつわる伝説・逸話が数多くあり、如何に偉大な人であったかを想い偲ばされました。成就院・御霊神社を経て江ノ電長谷駅にゴール。<高橋文>

2017年度第6回運営委員会報告

出席:議長/平石 書記/市村 高橋 中村 吉越 平嶋 熊坂 仲 平野 9名

■機関紙第84号85号について・・・85号について3月以降の例会が次のように決定

- ・3月例会大森文士村散策/平石
 - ・4月例会鎌倉のおろちの桜/吉越
 - ・4月平日例会未定/平野
 - ・5月例会野比の里山道/中村
 - ・6月例会 まさかりが淵、柏尾川/熊坂
 - ・6月平日例会フットパス/仲
- 藤崎さん一周忌ウォークを3月に行う。
- ・機関紙第84号について

「1月第221回例会『川崎七福神』巡り、L小島、SL平野・熊島+小林で下見をしてきた。予告の頁のイラスト、出所元の著作権の関係で変更したところがある。

■これまでのウォークと今後のウォークについて・・・「紅葉の高尾山、一丁平へ、市村さんがL、高橋紀さんがSLとともに初デビュー。中村ゆSLとの3人のチームワークが良かった」(吉越さん)。

■11月11日実施の集中ウォークについて・・・「ウォーキングだよりのコース報告をする人の写真が良く撮れている。コース登録順に張りつけた。「昨年と同じくらいのコース登録、参加人数だった。もう少し増やしたかった。(吉越さん)。「園長さんの話が良かった」

■その他・・・モロッコウォークの実施日、2月20日から8日間に変更した。「12月23日のイギリスの歩く権利勉強会、2人の講師が来る。ぜひ多くの人に参加して欲しい。

■次回運営委員会 12月26日(火)15時/第7回運営委員会

- ・1月30日(火)10時/機関紙校正、印刷、発送
- ・1月31日(水)15時/第8回運営委員会

2017年度第7回運営委員会報告

日時:2017年12月26日(火)15時

出席:議長/高橋 書記/市村 吉野 中村 吉越 平嶋 熊坂 仲 平野 9名

■機関紙第85号について

「ウォーキングだより作成のグーグルアップについて」「運営委員は直接グーグルにアップすることを基本にする」(吉越さん)と確認、同時に担当の平嶋さんへ「グーグルにアップしたとメールを送る」とした。

■これまでのウォークと今後のウォークについて

- ・2月4日の例会『目久尻川に沿って・・・』、Lの高橋文さんからSLが未定、熊坂さん了解。もう1人は運営委員でない人ということになり、山田さんに依頼予定。
- ・3月例会は、JR大森駅で文士村、担当平石さん。「4月例会のLは吉越さんSLは仲さんと畠さん。ピンク帽子については、熊坂さんが注文することになった。」
- ・1月21日の寒中神輿は、マリオンに掲載。
- ・過去の行事で途中から参加した人がいるが、「団体行動なので、別のコースを歩いて事故を起こしても会の責任になる。いずれにしてもそのような行動は良くない」
- ・今後は集合場所に時間通りに来てほしい。
- ・12月23日、「歩く権利の勉強会」で40名参加、講師2人、会からも14人参加した。歩く人たちの運動だけでなく労働者の運動があったことを今回の勉強会で理解することができた。

■全国理事会報告・・・ 吉越さんが報告。福岡、広島、神奈川から吉野、吉越、東京は青島さん・・・9名参加した。来年の全国交流ウォークは宮城県松島での開催が決定。

■入会・保険について

保険料について「200円をクラブで負担しているが来年度はどうするか」と吉越さんが提起。質疑した結果、来年度はクラブ負担なしに決定、1月のウォーキングだより発送のときに振込用紙を同封する。

■次回運営委員会 1月30日(火)10時/機関紙校正、印刷、発送

- ・1月31日(水)15時/第8回運営委員会
- 3月5日(月)15時/第9回運営委員会

大森馬込文士村の散策

2018年3月3日(土)

集合:JR 大森駅南口9時45分 10時出発 約10km

コース:大森駅→天祖神社にて体操→巖島神社→大倉山公園→川端龍子邸アトリエ・龍子記念館(ガイドつき見学)→龍子公園(昼食)→郷土博物館(自由見学)→北原白秋邸跡→山王草堂記念館(自由見学)→日枝神社→大森貝塚→大森駅北口解散

★大正末期から昭和初期馬込一带に、多くの文士、芸術家が住んだことから「馬込文士村」と呼ばれるようになった。「赤毛のアン」の翻訳者・村岡花子や川端龍子。記念館では日本画の超大作で海鵜や龍などが鑑賞できます。入館に際し65才以上は無料なので年齢を証明できるもの持参ください。★持ち物:お弁当、飲物、雨具、敷物、歩数計、健康保険証等

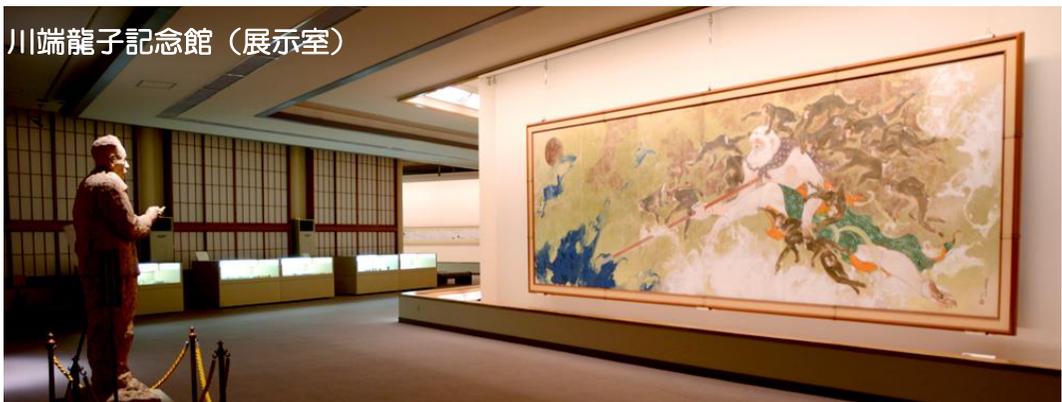


天祖神社への階段には、馬込文士達のレリーフが貼られています。左から、片山広子、宇野千代、村岡花子、吉屋信子、佐多稲子。



山王草堂記念館・徳富蘇峰が住んでいた邸宅
大正13年～昭和18年まで

川端龍子記念館(展示室)



- [参加費] 一般500円 会員無料
[主催] 新日本スポーツ連盟神奈川ウォーキングクラブ
[電話] 045-430-5665 (神奈川県スポーツ連盟内 平日11時~17時)
(お気軽にお電話下さい) FAX 045-430-5666
[メールでのお申し込み] info@k-walk.main.jp (神奈川ウォーキングクラブ)

第225 回例会予告

北鎌倉

おろち 大蛇の桜と まぼろしの大桜 見学ツアー



2018年4月1日(日)

集 合:JR 北鎌倉駅 上りホーム側改札 9時45分 10時出発 約10km

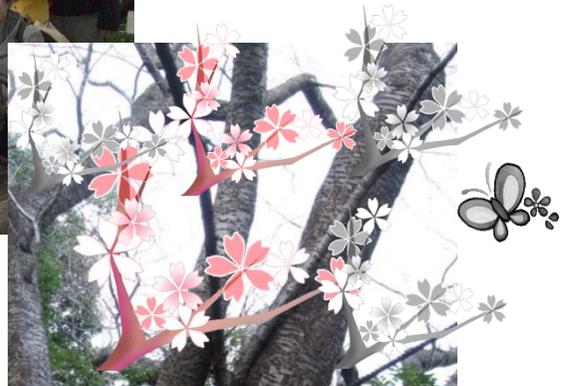
コース:北鎌倉駅(関東の駅100選)→鎌倉らしい路地→おちゃぶきさま→山中稲荷社→葛原
岡神社参道の道標→台峯緑地への入口→山ノ内配水池→円覚寺大屋根の景色→
「大蛇の桜」→鎌倉中央公園→富士見坂→鎌倉山さくら道「かながわ花の名所100選」→
棟方版画美術館→鎌倉広町緑地・石切場→「まぼろしの大桜」→大エノキ→うさぎ山→御所谷入口
→モノレール西鎌倉駅



★持ち物:お弁当、飲物、
雨具、敷物、歩数計、健康
保険証等



台峰から天に昇る大蛇桜



幹がいくつもわかれた「まぼろしの大桜」
推定樹齢200年の古木 鎌倉広町緑地で
待っていますよ。鎌倉の里山風景を楽しみな
がらの桜ツアーです。

[参加費] 一般500円 会員無料

[主 催] 新日本スポーツ連盟神奈川ウォーキングクラブ

[電 話] 045-430-5665 (神奈川県スポーツ連盟内 平日11時~17時)
(お気軽にお電話下さい) FAX 045-430-5666

[メールでのお申し込み] info@k-walk.main.jp (神奈川ウォーキングクラブ)

2018年3月 神奈川ウォーキングクラブの予定と見所

3 日 (土)	例会	<p>第224回例会 大森馬込文士村の散策のみち</p> <p>集 合:JR 大森駅南口9時45分 10時出発 約10km</p> <p>コース:大森駅→天祖神社→巖島神社→大倉山公園→川端龍子邸アトリエ/龍子記念館(ガイドつき)→龍子公園(昼食)→郷土博物館(自由見学)→北原白秋邸跡→山王草堂記念館(自由見学)→日枝神社→大森貝塚→JR大森駅北口解散</p> <p>★大田区馬込文士村は、大正末期から昭和初期にかけて多くの文士、芸術家が住んだことから「馬込文士村」と呼ばれるようになった。「赤毛のアン」の翻訳者・村岡花子もこの町に住んだ。川端龍子の記念館では日本画の超大作で海鵜や龍などが鑑賞できます。入館に際し65才以上は無料なので年齢を証明できるもの持参ください。</p> <p style="text-align: right;">申込み:平石 090-2162-7178</p>
8 日 (木)	ゆったり	<p>神田界限ぶらり歴史&グルメ散歩 (フリーランチ) ※会員限定15名</p> <p>集 合:JR神田駅南口(日本橋方面出口)10時 約6km+OP</p> <p>コース:神田駅→伝馬町牢屋敷跡→千葉周作玄武館跡(お玉が池)→ランチ(肉の万世)→交通博物館跡→淡路町老舗探索→神保町古書街・周恩来碑(愛全公園)→九段下駅(解散)</p> <p>★神田は江戸っ子の町、今も町名にその名残があります。淡路町で風格ある佇まいを残す歴史的建造物は、今でも現役の老舗として営業中。ランチは懐かしの「肉の万世」で予算は1300円前後。「竹むら」の揚げ饅頭も別腹に如何? ※解散後、歩き足りない方は東京駅まで歩きましょう!</p> <p style="text-align: right;">申込み:小島 080-4119-4143</p>
11 日 (日)	一般	<p>旧小机領三十三観音巡りの旅 パート⑦</p> <p>集 合:小田急線柿生駅 10時 約14km</p> <p>コース:柿生駅→沢矢戸自然公園→第三十三番札所法昌寺→ならやま公園→第二十三番札所徳恩寺→第二十四番札所福寿院→田園都市線つくし野駅</p> <p>★今回だけ順番通りを外し、第三十三番札所法昌寺によってから、第二十三番徳恩寺、第二十四番福寿院を巡ります。法昌寺の和尚が第一番泉谷寺の和尚を訪ね相談したのが札所の始まりと言われていいます。</p> <p style="text-align: right;">申込み:平山 080-6600-8825</p>
17 日 (土)	一般	<p>多摩川を歩く ⑥</p> <p>集 合:青梅線 日向和田駅 10時30分 約8km</p> <p>コース:日向和田駅→梅の公園→大聖院→即清寺→軍畑→御岳溪谷遊歩道→御嶽駅</p> <p>★多摩川から少し離れ吉野梅郷で復活した梅林を見てから御岳溪谷遊歩道を歩きます多摩川もいよいよ上流に入りました。</p> <p style="text-align: right;">申込み:熊坂 080-1260-5285</p>
24 日 (土)	一般	<p>さよなら藤崎久子さん 思い出の「県央縦断悠久ウォーキング」</p> <p>集 合:相鉄海老名駅10時 約15km</p> <p>コース:海老名駅→国分寺跡→国分尼寺跡→清水公園(龍峰寺)→秋葉山古墳→星山寺 鈴鹿神社→竜源院→円教寺→宗仲寺(昼食)→磯部入口→麻溝公園→相模原公園→原当麻駅</p> <p>★2017年2月に亡くなった副会長・藤崎久子さんが初めてリーダーをした、2004年3月13日(土)の第46回例会をたどります。彼女は10年誌に当時の苦労を記しています。藤崎さんを偲びながら歩きます。</p> <p style="text-align: right;">申込み:吉越 090-2750-0034</p>

27 日 (火)	一般	<p>横浜市指定名勝の第1号となった旧川合玉堂邸を訪ね「ベイサイドマリーナへ」</p> <p>集合:京急富岡駅 10時 約10km</p> <p>コース:富岡駅→旧川合玉堂邸見学→富岡八幡宮→慶珊寺(孫文上陸の碑)→長昌寺(七福神・布袋尊)→ベイサイドマリーナ→富岡総合公園→海洋研究開発機構・横浜研究所)→JR新杉田駅</p> <p>★長昌寺には直木三十五・糊沢耕治の墓があります。ベイサイドマリーナで自由時間をとります。富岡公園の浜空神社あたりは桜の名所。海洋研究所で水中写真家中村征夫氏の深海の写真展を見学します。 申込み:平嶋 080-5678-3961</p>
----------------	----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2018年4月 神奈川ウォーキングクラブの予定と見所

1 日 (日)	例会	<p>第225回例会 大蛇の桜とまぼろしの大桜 見学ツアー</p> <p>集合:JR 北鎌倉駅 上りホーム側改札 9時45分 10時出発 約10km</p> <p>コース:北鎌倉駅(関東の駅100選)→鎌倉らしい路地→おちゃぶきさま→山中稲荷社→葛原岡神社参道の道標→台峯緑地への入口→山ノ内配水池→円覚寺大屋根の景色→「大蛇の桜」→鎌倉中央公園→富士見坂→鎌倉山さくら道→棟方版画美術館→鎌倉広町緑地・石切場→「まぼろしの大桜」→大エノキ→御所谷入口→モノレール西鎌倉駅</p> <p>★鎌倉台峰の大蛇の桜と鎌倉広町緑地のまぼろしの大桜を見学します。 申込み:吉越 090-2750-0034 (SL) 仲・畠</p>
---------------	----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4 日 (水)	ゆったり	<p>ネコの町・谷中ブラブラ散歩</p> <p>集合:JR上野駅公園口 13時 約5km</p> <p>コース:上野駅→寛永寺→谷中霊園→五重塔跡→観音寺(築地塀)→岡倉天心旧居跡公園→谷中銀座→タやけだんだん→朝倉彫塑館(500円)→JR日暮里駅</p> <p>★寛永寺には徳川家霊廟・谷中霊園には徳川慶喜をはじめ多くの著名人が眠っています。霊園の桜並木・食べ歩き谷中銀座から朝倉彫塑館へ。彫刻家・朝倉氏の住居とアトリエでした。趣のある建物が目を引きまます。 申込み:平嶋 080-5678-3961</p>
---------------	------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

7 日 (土)	一般	<p>桜を愛でながら、明治神宮から恵比寿へ</p> <p>集合:JR原宿駅 表参道口 10時 12km</p> <p>コース:原宿駅→明治神宮(芝生公園)→代々木公園→公園通り→松涛公園→代官山(西郷山公園)→目黒川→中目黒公園→恵比寿ガーデンプレイス解散</p> <p>★都心でも、こんな自然が！目黒川に散る桜も楽しめるのですが。</p> <p style="text-align: right;">申込み:栗田 090-6705-1708</p>
---------------	----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

10 日 (火)	スマホ	<p>10時 スマホデビューしませんか 使い方-初歩</p> <p>県連盟事務所3階 講師:加藤由子 申込み:加藤由子 090-7175-1536</p>
----------------	-----	-------------------------------------------------------------------------------

13 日 (金)	スケッチ	<p>スケッチ</p> <p>集合:JR横須賀駅 10時</p> <p>コース:横須賀駅→ヴェルニー公園→横須賀どぶ板通り 講師亀崎正一先生</p> <p>持ち物:スケッチ用具一式 ※お昼はどぶ板通りで海軍カレーのランチ</p> <p>★初めての方歓迎 ◎参加費200円 申込み:吉越 090-2750-0034</p>
----------------	------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

14 日 (土)	やや健脚	<p>多摩川を歩く ⑦</p> <p>集合:青梅線 御嶽駅 10時30分 約13km</p> <p>コース:御嶽駅→川井→古里→鳩の巣→白丸→奥多摩ビジターセンター→奥多摩駅</p> <p>★遊歩道、ハイキングコース、生活道を歩いて奥多摩まで行きます。</p> <p>滝やワサビ田など見どころもあります。 申込み:熊坂 080-1260-5285</p>
----------------	------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

18 日 (水)	平日 例会	<p>第226回平日例会 春めいた相模の山里、古社を訪ねる</p> <p>集合：小田急鶴巻温泉駅 9時45分集合 10時出発 約13km</p> <p>コース：鶴巻温泉駅→坪ノ内→県立いせはら塔の山緑地公園→比々多神社→上粕屋神社→七人塚→咳止め地蔵→市民文化センター→JAいせはら→伊勢原駅</p> <p>★待ちわびた季節を満喫しに伊勢原市の郊外を歩きます。</p> <p>申込み：平野 090-7175-1536</p>
22 日 (日)	一般	<p>大岡越前祭 神輿パレード</p> <p>集 合：JR 茅ヶ崎駅 10時 約14km</p> <p>コース：茅ヶ崎駅→巖島神社→東海道左富士→鶴嶺神社→中央公園→神輿パレード→サザン通り→サザンビーチ→ヘッドランド→茅ヶ崎駅</p> <p>★勇壮な神輿パレードの見物 申込み：高橋文 080-1115-4849</p>
28 日 (土)	一般	<p>日本橋ウォーキング 雨天中止 20名限定</p> <p>集 合：JR東京駅八重洲北口10時 約12km</p> <p>コース：東京駅→銀座跡→日本橋→銀座跡→新橋停車場跡(切腹最中買い物)→増上寺(芝公園)→西郷・勝会見の地→堀川越中守中屋敷跡→泉岳寺→品川駅</p> <p>★旅の始まり日本橋から江戸の発展を支えた銀座、銀座を通過して赤穂浪士ゆかりの泉岳寺まで歩きます。名所旧跡を見物しながらあるきます。日本橋の老舗めぐりや切腹最中の買い物もあります。 申込み：長廣 090-9138-5925 SL:栗田</p>
30 日 (月)	一般	<p>鎌倉古道下道(かねさわ道最終回)金沢文庫から鎌倉鶴岡八幡宮</p> <p>集 合：京急金沢文庫駅10時 13km</p> <p>コース：京急金沢文庫駅10時→洲崎神社→金龍院→六浦橋→大道→朝夷奈切通し→光触寺→浄明寺(鎌倉五山)→杉本寺(坂東33札所の1番)→宝戒寺→鶴岡八幡宮解散</p> <p>★鎌倉古道シリーズでは21回目となります。今回のかねさわ道は最終ですが、まだ山の道あり連絡道あり終わりは見えません。金沢のむつらは鎌倉の港町そして風光明媚な土地でした。切通しを抜ければ鎌倉なのでのんびり歩きましょう。</p> <p>申込み：平石 090-2162-7178</p>
<p>◎ゆったり・・・6km程度+見学</p> <p>◎一般・・・15km程度起伏の少ない平地コース</p> <p>◎やや健脚・レベル1 会員限定10～20km(スポーツ保険に加入している事)/リーダーの承認は不要</p> <p>◎健脚・レベル2 会員限定・低い山道(標高差100～300m) } 参加者はリーダーの承認を得ること、</p> <p>・レベル3 会員限定・標高差300m以上・・・ } 但し参加をお断りする場合があります。</p> <p>★参加費・・・例会500円 会員は無料 ★行事は天候により中止になることがあります。</p>		
<p>マナーを守りましょう</p> <p>★ゴミはゴミ箱があっても捨てないで家まで持ち帰りましょう。</p> <p>★山で木や花等を採らないようにしましょう。</p> <p>★自然の生き物をいじめないようにしましょう。</p> <p>★街中を歩く時は一般の人の迷惑にならない様に注意をしましょう。</p> <p>★日除けは日傘を使わず帽子を着用するようにしましょう。</p> <p>★神社仏閣での大声は厳禁、集合写真の撮影もなるべく控えましょう。住宅地も静かに！</p>		

事務局連絡

事務局連絡先 吉越悦子

携帯 090-2750-0034

メール yoshigoe@par.odn.ne.jp

分からないことは遠慮なく電話、メールを下さい

新しい年を迎え、みなさまにおかれましてはお元気でご活躍のことと思います。クラブでは次年度年会費等の納入時期を迎えました。健康づくり、仲間づくりを目指してご継続のほどお願いいたします。

■2018年度会費・スポーツ保険料納付のお願い 別紙同封

1. 会費6,000円(2018年4月～2019年3月分)

2. スポーツ保険料(全員加入)

・65歳以上1,200円 ・64歳以下1,850円

★年齢は2018年4月1日現在

★(保険期間: 2018年4月1日～2019年3月31日)

★全額個人負担でお願いします。

3. 納付方法

①同封の払込書に必要事項をご記入のうえ郵便局から送金ください。(払込手数料は本人負担でお願いします)

<振り込み先>

記号番号 00270—9—75906

加入者名 神奈川ウォーキングクラブ

②ゆうちょ銀行の通帳とキャッシュカードをお持ちの方は、下記ゆうちょ銀行口座へ送金ください。

<振り込み先>

記号002709 番号75906

加入者名 神奈川ウォーキングクラブ

4. その他

ウォーキング参加時の現金受け渡しは御遠慮願います。郵便局からの振り込み方法が分からない時は、窓口の方にATMの所に来てもらって、やり方を教えてもらってください。

5. 納付期限 3月10日(厳守でお願いします)

【参考】2018年1月～3月に入会される方は、その

期間スポーツ保険には加入せず傷害見舞金制度で対応します。その際は健脚・やや健脚コースには参加できません。参加したい場合は加入が必要です。

■会員の異動

2018年1月25日現在 在籍数

男性66名 女性78名 合計144名

★新人さん紹介 よろしくお願ひします。

会員No.354 岩元繁久さん 川崎市在住 青松さん紹介	会員No.355 吉岡由紀子さん 葉山町在住 英国旅行参加
	
会員No.356 古賀祐子さん 川崎市在住 青松さん紹介	会員No.357 菊池美憲さん 横浜市在住 マリオンを見て
	

■同封物

- ①2018年度会費・スポーツ保険料納付のお願い
- ② 同 振り込み用紙
- ③月刊かながわスポーツ(メールで配信以外の方)
- ④スポーツのひろば誌/伊豆交流ウォーク参加者

■今後の主な日程

3月10日(土)～ 3月11日(日)	新日本スポーツ連盟第33回 全国総会 11日午後 全国ウォーキング 協議会第6回全国総会
5月26日(土)午後	神奈川ウォーキングクラブ 定期総会 横浜市連盟事務所予定 ※会員は全員参加お願いします
6月9日(土)午後	神奈川県連盟第50回定期総会 神奈川公会堂予定
10月6日(土)～ 10月7日(日)	全国スポーツ祭典交流ウォーク 「松島」松島海岸・福浦島・雄島 等を巡ります。 神奈川の行程はこれから検討